

堺地共推3357号
令和7年3月7日

堺市自治連合協議会
校 区 代 表 者 様

堺市健康福祉局
生活福祉部長

第5次地域福祉計画策定に係る実態調査（生活と福祉のアンケート）
集計結果の概要について【報告】

皆様方には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本市健康福祉行政にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、昨年11月に、2026年度から2031年度（予定）までを計画期間とする次期堺市地域福祉計画策定の基礎資料とするため、地域福祉の推進に関する実態調査を実施いたしました。

つきましては、当該調査の集計結果（概要）については、別添のとおりですので、ご報告いたします。

（問い合わせ先）

堺市 健康福祉局 生活福祉部 地域共生推進課
（担当 堀毛・上甲・吉川）

〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号

TEL (072) 228-0375（直通）

FAX (072) 228-7853

第 5 次堺市地域福祉計画策定調査「生活と地域の福祉に関するアンケート」集計結果

※1. 市民調査結果 2. 団体・機関調査結果については、地域活動に関する回答を抜粋して掲載

1. 調査概要

1. 調査の目的

第 5 次堺市地域福祉計画の策定（市町村成年後見制度利用促進基本計画、地方再犯防止推進計画、重層的支援体制整備事業実施計画、生活困窮者自立支援方策を包含し、第 7 次堺市社会福祉協議会地域福祉総合推進計画と一体的に策定）に向けた基礎資料として、地域福祉に関する現状や課題を把握するために実施しました。

2. 調査対象

(1) 調査方法 郵送により配付し、郵送及び WEB にて回収。

(2) 調査対象

①市民調査 3,000 件：18 歳以上の市民から無作為に抽出

②団体・機関調査 800 件

団体 400 件		機関 400 件	
校区福祉委員会	93 件	市レベルの専門機関・行政機関等	22 件
民生委員児童委員会	93 件	区レベルの専門機関・行政機関等	37 件
社会福祉協議会登録ボランティアグループ（抽出）	81 件	地域レベルの専門機関（地域包括支援センター等）	34 件
NPO 法人（抽出）	63 件	成年後見関係機関・団体	7 件
みんなの子育てひろば（抽出）	14 件	再犯防止関係機関・団体	8 件
こども食堂（抽出）	43 件	社会福祉法人	118 件
自助グループ・当事者組織（抽出）	6 件	居宅介護支援事業所（抽出）	58 件
フリースクール（抽出）	7 件	指定相談支援事業所（抽出）	58 件
		児童養護施設	4 件
		児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所（抽出）	25 件
		保育園（抽出）	28 件
		居住支援法人（抽出）	1 件

(3) 調査期間

①市民調査：令和 6（2024）年 11 月 13 日（発送）～12 月 17 日

*12 月 31 日到着分まで受付

②団体・機関調査：令和 6（2024）年 11 月 22 日（発送）～12 月 24 日

* 令和 7（2025）年 1 月 10 日到着分まで受付。

3. 回収状況

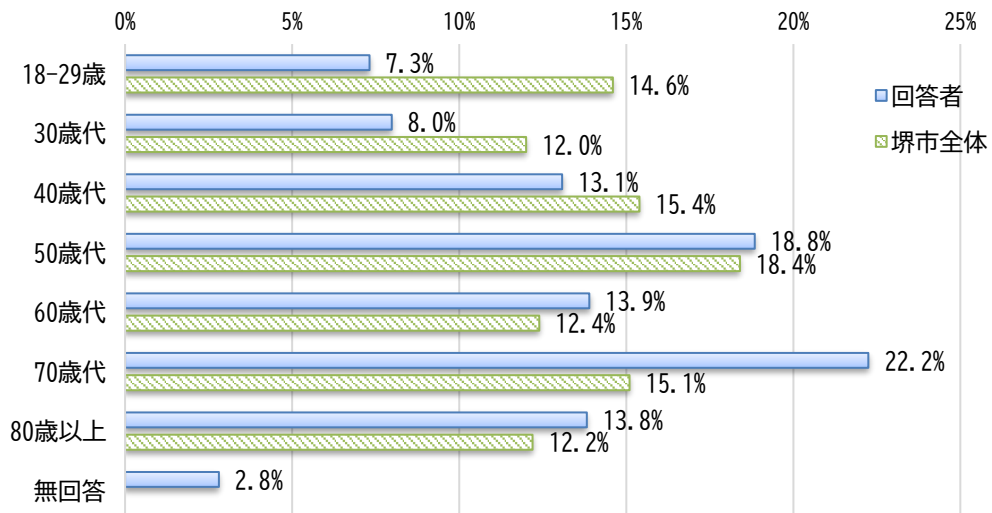
	有効発送数	郵送回答	WEB 回答	回答数合計	回収率
①市民調査	2,977 件	979 件（72.4%）	374 件（27.6%）	1,353 件	45.4%
②団体・機関調査	796 件	326 件（68.5%）	150 件（31.5%）	476 件	59.8%

2. 市民調査

* 注記がない場合、母数は 1,353 件です。

1. 回答者の属性

問 21-1 あなたの年齢は。（自由記述をもとに整理）



- ・ 令和 6（2024）年 8 月 31 日現在の堺市人口と比較すると、本調査の回答者は、18-29 歳、30 歳代の割合が低い一方、70 歳代の割合が高くなっています。

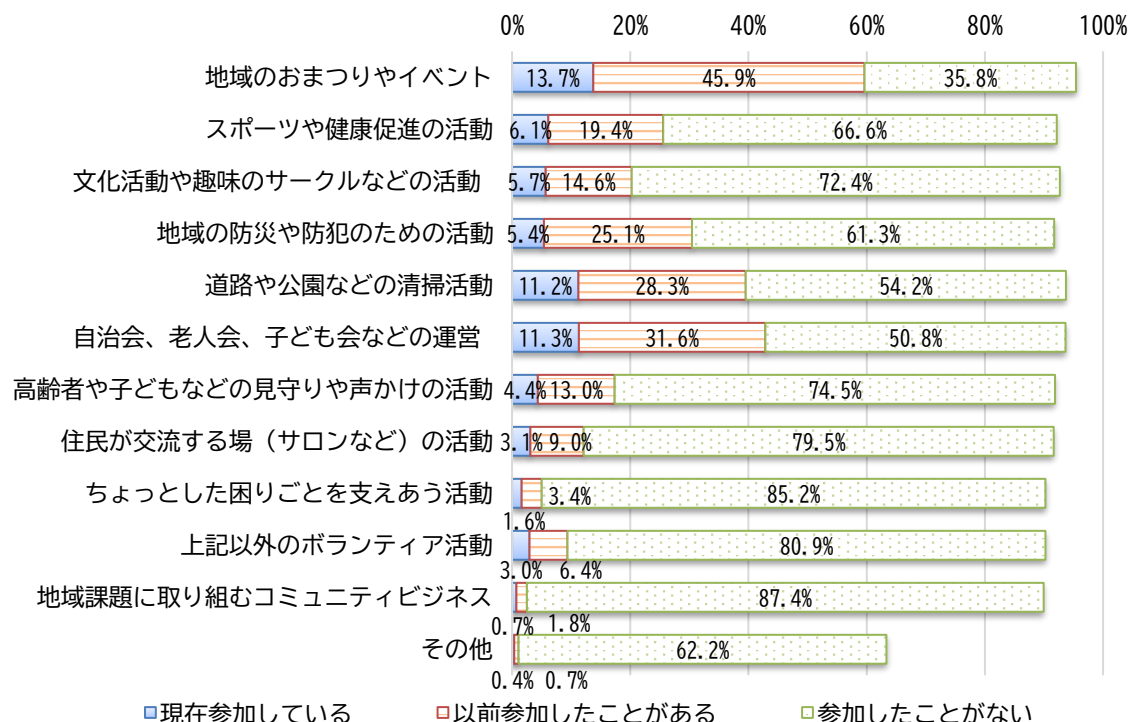
年齢層別の回答状況

年齢層	有効発送数	郵送回答	WEB 回答	回答数合計	回収率
18-29 歳	447 件	42 件 (42.4%)	57 件 (57.6%)	99 件	22.1%
30 歳代	324 件	51 件 (47.2%)	57 件 (52.8%)	108 件	33.3%
40 歳代	466 件	95 件 (53.7%)	82 件 (46.3%)	177 件	38.0%
50 歳代	529 件	168 件 (65.9%)	87 件 (34.1%)	255 件	48.2%
60 歳代	363 件	138 件 (73.4%)	50 件 (26.6%)	188 件	51.8%
70 歳代	483 件	276 件 (91.7%)	25 件 (8.3%)	301 件	62.3%
80 歳以上	365 件	178 件 (95.2%)	9 件 (4.8%)	187 件	51.2%

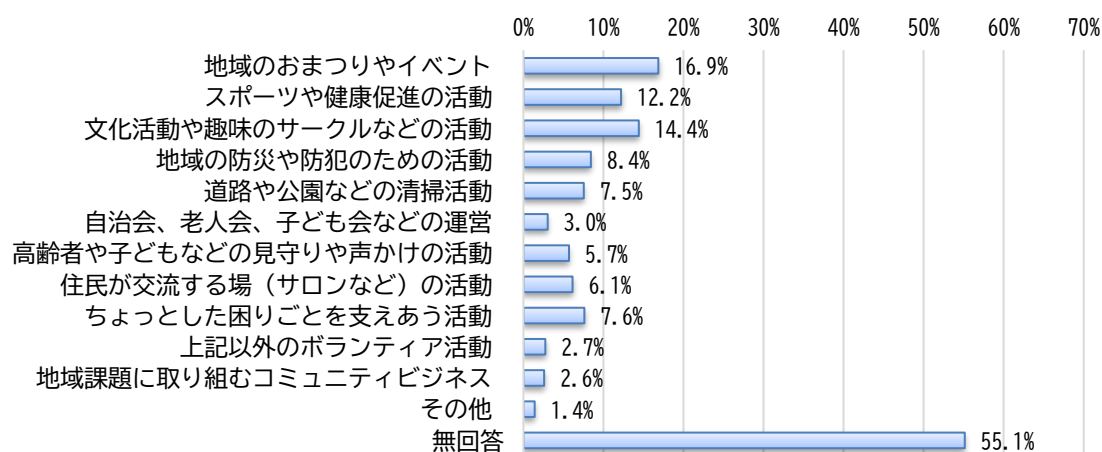
- ・ 若い世代ほど回収率が低く、年齢があがるにつれて回収率が高い傾向です（80 歳以上を除く）。
- ・ 18-29 歳、30 歳代は、WEB 回答で回答された方が過半数です。40 歳代以上では、郵送回答が過半数となり、70 歳代以上では郵送回答が 90%を超えます。

2. 地域との関わりや活動への参加について（市民アンケートより抜粋）

問 7 あなたは、お住まいの地域で次のような活動に参加していますか。（各項目について 1 つ回答）

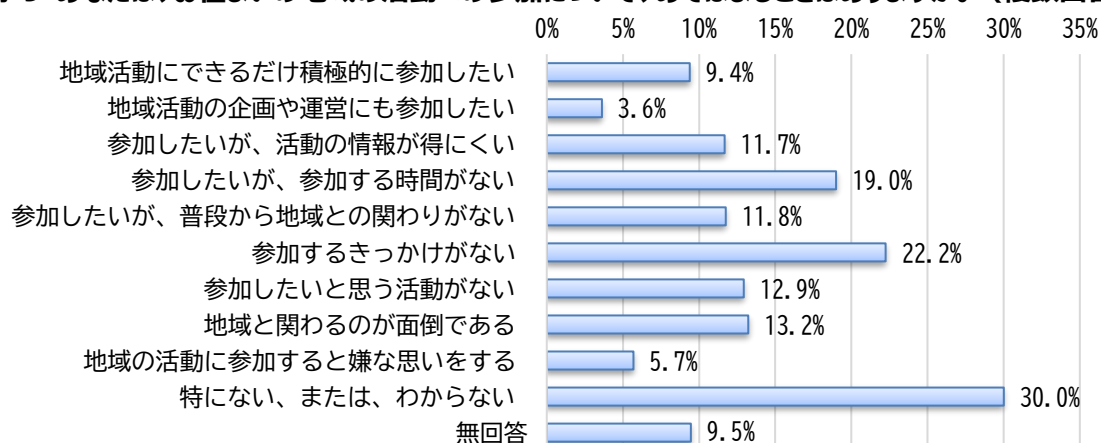


上記のうち、今後参加したいものがあれば、お答えください（3つまで）



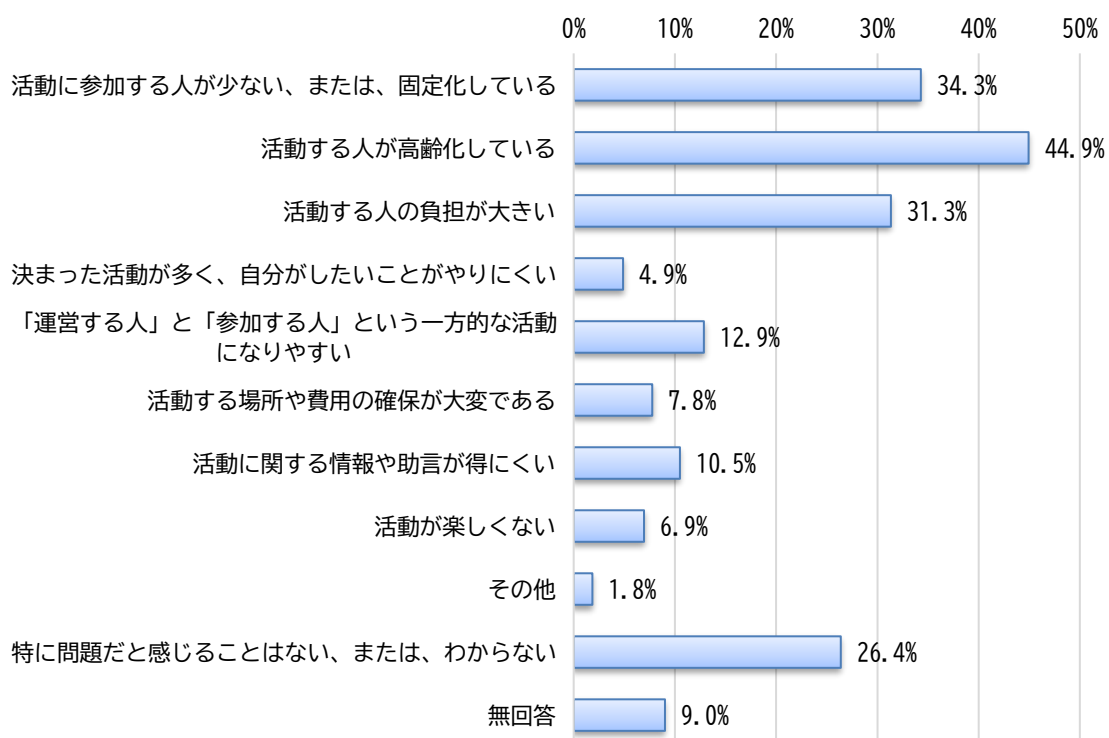
- ・ お住まいの地域で、「現在参加している」という回答が比較的多かったのは、「地域のおまつりやイベント」（13.7%）、「自治会、老人会、子ども会などの運営」（11.3%）、「道路や公園などの清掃活動」（11.2%）でした。「地域のおまつりやイベント」は、「以前参加したことがある」の回答も特に多くあります（45.9%）。

問 9 あなたは、お住まいの地域の活動への参加について、あてはまることはありますか。（複数回答）



- ・ 「特になし、または、わからない」を除けば、「参加するきっかけがない」が22.2%と最多で、「参加したいが、参加する時間がない」が19.0%と続いています。
- ・ 年齢別では、30歳代以下は「参加するきっかけがない」が30%を超えます。また、50歳代以下は「参加したいが、参加する時間がない」が25%を超え、やや多いです。

問 10 市民による地域の活動について、課題だと思いませんか。（複数回答）

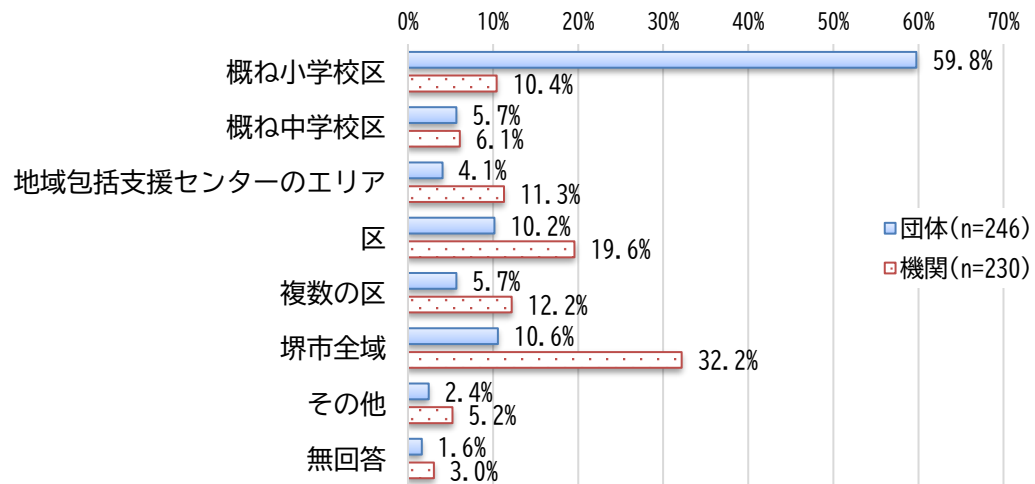


- ・ 市民による地域活動の課題としては、「活動する人が高齢化している」が44.9%、「活動に参加する人が少ない、または、固定化している」が34.3%、「活動する人の負担が大きい」が31.3%と、これら3つについて多くの回答がありました。これは、どの年齢層でも同じ傾向です。

3. 団体・機関調査

1. 各団体・機関で行われている地域福祉に関連する活動について

問 1 活動を行われている主なエリアを教えてください。(単一回答)

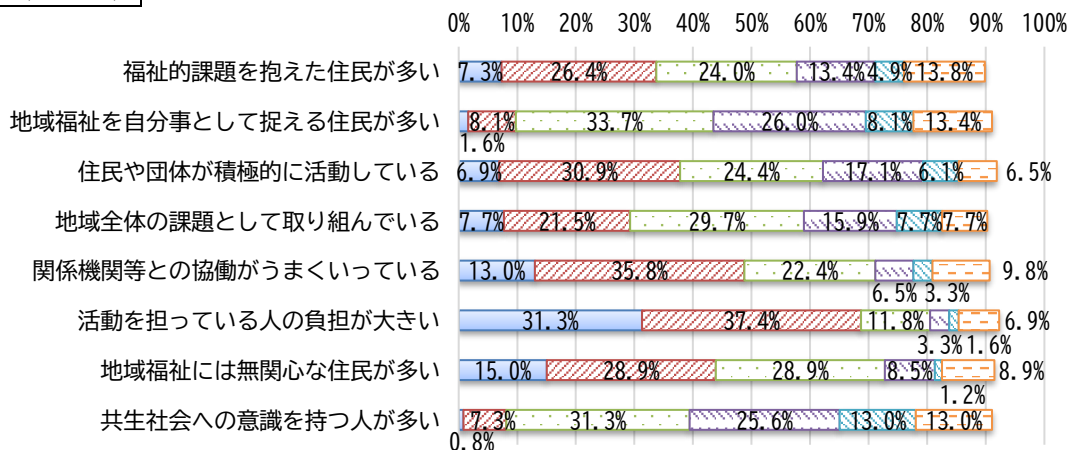


- ・ 団体では、「概ね小学校区」の回答が 59.8%と最多です。
- ・ 機関では、「堺市全域」が 32.2%と最多で、「区」が 19.6%、「地域包括支援センターのエリア」が 11.3%と続きます。

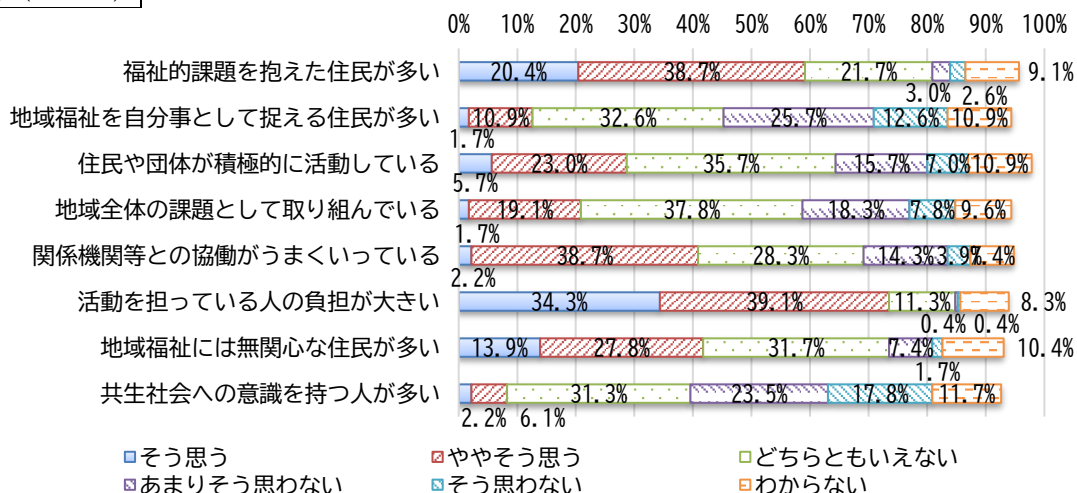
2. 各団体・機関で行われている地域福祉に関連する活動について（抜粋）

問 15 地域福祉を進めていくうえでの「地域の福祉力」（地域での支え合いなど）に関して、活動を行っている地域の状況について、どのように感じていますか。（各項目について 1 つ回答）

団体（n=246）



機関（n=230）

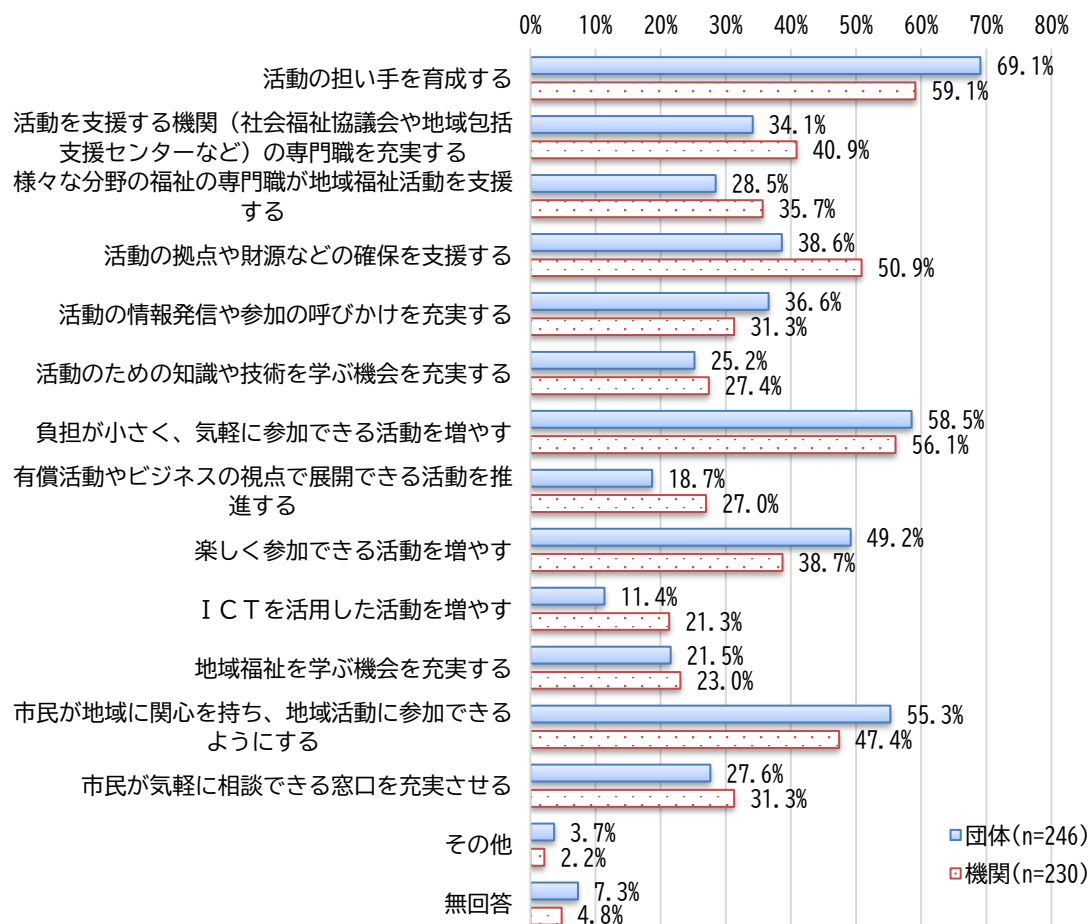


- 団体では、プラス面の項目としては、「関係機関等との協働がうまくいっている」については同意する意見が特に多いです。また、「住民や団体が積極的に活動している」についても同意する意見が比較的多いです。一方で、「地域福祉を自分事として捉える住民が多い」、「共生社会への意識を持つ人が多い」については、否定的な意見が特に多いです。

マイナス面の項目としては、「活動を担っている人の負担が大きい」について同意する意見が特に多く、「地域福祉には無関心な住民が多い」も同意する意見が多いです。
- 機関では、プラス面の項目としては、「関係機関等との協働がうまくいっている」について同意する意見が比較的多いです。一方で、「地域福祉を自分事として捉える住民が多い」、「共生社会への意識を持つ人が多い」については、否定的な意見が特に多いです。

マイナス面の項目としては、「活動を担っている人の負担が大きい」、「福祉的課題を抱えた住民が多い」に同意する意見が特に多いです。

問 16 市民による地域福祉活動を推進していくには、どのような取組を特に優先的に充実していくことが重要だと思いますか。（複数回答）



- ・ 団体では、「活動の担い手を育成する」が 69.1%と特に多く、「負担が小さく、気軽に参加できる活動を増やす」が 58.5%、「市民が地域に関心を持ち、地域活動に参加できるようにする」が 55.3%と続きます。
- ・ 機関では、団体と同様に「活動の担い手を育成する」が 59.1%、「負担が小さく、気軽に参加できる活動を増やす」が 56.1%と多く、「活動の拠点や財源などの確保を支援する」が 50.9%と続きます。